

令和8年度 藍住東小学校経営方針

1 校訓 「明るく 楽しく たくましく」

学校教育目標

郷土を愛し 未来を創造する 主体的に学び行動できる児童の育成

スローガン 『笑顔いっぱい 力いっぱい 東小』

2 本年度重点目標

① 安心・安全な学校づくりの推進

～児童が明日も登校したいと思える学校づくり～

- ・スクールワイドPBSを活用し、安心して自分の意見が言える集団づくりを行う。
- ・全教職員で協働し、いじめの根絶と不登校・不適応児童への対応を図る。
- ・自らの命や安全は自分で守ることのできる児童を育成する。特に交通安全指導を徹底する。
- ・施設・設備の安全点検と避難訓練を計画的に実施し、安全管理の徹底する。

② いつも、どこでも信頼される教職員集団の実現

～「チーム」で何事にも対応する教職員集団～

- ・校内研修の充実を図り、教師としての資質・能力を高める。
- ・対話を重視し、教師相互の信頼関係を深める。
- ・情報交換（報連相）を徹底し、計画的・組織的な協働体制を構築する。
- ・PDCAサイクルを回し、絶えず学校の進化・発展を目指して取り組む。
- ・高い倫理観と使命感、自らの言動に責任をもつ。
- ・公私においてコンプライアンスを遵守し、不祥事根絶に取り組む。

③ 一人一人を見つめた人権教育・特別支援教育の充実

～「自分も人も大事」一人一人が大切にされる学校づくり～

- ・人権問題を教職員自らの問題としてとらえ、人権教育の推進を図る。特に、同和問題についての理解を深め、差別意識解消に務める。
- ・スクールワイドPBSを活用し、児童一人一人が認められ、個性を発揮できるような教育活動を推進する。
- ・日常生活における小さな人権問題も見逃さない人権感覚を養うとともに、家庭や地域と連携した人権教育を推進する。

④ 学校と家庭・地域との連携による開かれた学校づくりの推進

～「地域の力を学校に」教育活動の工夫・改善～

- ・地域との交流・体験学習の充実を図り、地域に根ざした持続可能な学校づくりを推進する。（阿波踊り、読み聞かせ、稲作体験、獅子舞、邦楽体験、幼小中交流等）
- ・「学校は子どものためにある」を合い言葉に、家庭との連携や情報交換を密に行い、家庭とともに児童の健全な育成を目指す。
- ・「おはようございます」「ありがとうございます」等、礼儀や感謝の言葉がいえる児童を育成し、地域との交流を深める。

⑤ 主体的な学びを実現する教育の推進

～授業改善・児童理解により「わかる授業」の展開～

- ・全学年を通して学習規律の確立と基礎・基本の徹底に取り組む。
- ・全学年を通して「聞く力」、「話す力」の育成に取り組む。
- ・児童の実態把握や授業改善を通して、一人一人のニーズに合わせた学習を展開する。
- ・タブレットや大型提示装置等、ICTの効果的な活用に努め、「個別最適な学び」と「協働的な学び」の充実を図る。

3 めざす姿

(1) めざす学校の姿

- 明るく楽しい学校
子どもや教職員が温かい人間関係でつながり、めあてに向かって努力する学校
- 伸びる学校
子どもも教職員も探求心に満ちた中で、生き生きと活動する学校
- 安全・安心な学校
命の尊さ・安全教育の指導と管理を徹底し、事故ゼロを目指す学校
- 開かれた学校
情報発信・説明責任を果たし、家庭や地域と信頼と和で結ばれている学校
- 美しい学校
隅々まで美しく整備・整頓された環境の中で、豊かな情操を育む学校

(2) めざす子どもの姿

- | | | | |
|---|------------------|---|---------------------|
| ① | 明るく自分からあいさつする子 | … | 自らあいさつしようとする子ども |
| ② | いつも思いやりの心で仲よくする子 | … | 思いやりの心をもって力を合わせる子ども |
| ③ | 瞳かがやかせ体をきたえる子 | … | 意欲的に体力を高めようとする子ども |
| ④ | 学習することを楽しむ子 | … | 学ぶことを楽しいと感じる子ども |
| ⑤ | しっかり考えて行動する子 | … | よく考えて、正しく行動する子ども |

(3) めざす教職員の姿

- 子どもたちに、愛情と優しさと使命感をもって接する教職員
- 心身ともに健康で、互いに支え合い、協働する教職員
- 正しい教育観をもち、子どもたちや保護者から信頼される教職員
- 学識豊かで、社会人としての良識があり、指導力の優れた教職員
- 常に研究課題や目標をもち、自主的に自己研鑽に励む教職員

【ここがポイント】「学校は子どものためにある」…実現のためには教職員が健康でなければ！

～働き方改革と風通しのよい職員室のために～

- 「チーム」で対応しよう。
 - ・仲間の意見は肯定的に受け止めよう。
 - ・いいことも、わるいことも共有しよう。
 - ・一人で悩まない、決して無理はしない。
- 楽に楽しく仕事をしよう。
 - ・仕事は効率よく、時間と手間をかけないように心がけよう。
 - ・やらされる仕事は疲れる。やりたい仕事に換えていこう。
 - ・家庭や地域の力を活用しよう。

【スローガン 『笑顔いっぱい 力いっぱい 東小』 について】 ～児童も教職員も～

- ①「笑顔」…楽しく、明日も学校に行きたいと思える夢と希望あふれる東小にしていきましょう。
- ②「頑張る」…最後まであきらめず、根気強く努力していきましょう。
- ③「思いやり」…相手の気持ちを考えて行動しましょう。
「オアシス運動」…「おはようございます」、「ありがとうございます」、「失礼します」、「すみません」等、礼儀正しく、コミュニケーションを大切にしましょう。
- ④「挑戦」…いろいろなことに挑戦していきましょう。目標に向かって取り組みましょう。
- ⑤「感謝」…人・物・事に日々感謝の気持ちで接しましょう
- ⑥「楽天」…意味は「自分の境遇を天の与えたものとして受け入れ、くよくよしないで人生を楽観すること」
※ 意味の解釈より「他と比べたして悩んだり悲しんだりしても何も変わらない。
現状を受け入れ、前向きに楽しくやっていきましょう。」